

財務諸表に対する注記

(スポーツ振興積立金特別会計)

1. 重要な会計方針

当期から「公益法人会計基準」(平成16年10月14日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ)を採用している。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は、償却原価法(定額法)を採用している。

(2) 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
スポーツ振興積立金	430,607,075	2,968,766	35,600,000	397,975,941
合 計	430,607,075	2,968,766	35,600,000	397,975,941

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
スポーツ振興積立金	397,975,941	(397,975,941)	(0)	—
合 計	397,975,941	(397,975,941)	(0)	—

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
スポーツ振興積立金 国債	50,000,000	50,743,287	743,287
スポーツ振興積立金 国債	75,000,000	76,020,000	1,020,000
スポーツ振興積立金 国債	38,000,000	38,516,800	516,800
スポーツ振興積立金 国債	37,000,000	37,503,200	503,200
合 計	200,000,000	202,783,287	2,783,287

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 訳	金 額
経常収益への振替額	
管理費計上による振替額	1,680
他会計への繰出金計上による振替額	35,600,000
合 計	35,601,680

「財務諸表の注記のうち、該当事項のないものについては、記載を省略している。」